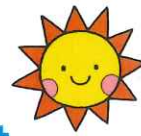


8月



ゆり1くみ クラスだより



社会福祉法人雅福社会
松島こども園
令和2年8月31日
仲宗根 梢

連日の暑さもまだまだ厳しいですが、ゆり1組の子ども達はとても元気に過ごしています。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、保護者の皆様にはお忙しい中ですが自粛のご協力をいただき、誠にありがとうございました。夏休み明けはみんなが揃うのは難しい状況でした。しかし子ども達はとてもたくましく、気持ちは先の楽しい事を見通しています。「お泊り保育でお友だちと一緒に風呂に入るんだ♪」と、汗をかいた後のシャワーでパッとお着替えをする姿や、「運動会では♪あり・あり♪（エイサー）踊りたいなあ〜。」と自分達で曲を決める姿があります。早くコロナウィルスの感染拡大が落ち着いて、思いっきり子ども達が楽しめるようになるといいですね。

みんなで育てるんだ！！

5月頃、「ゆり組で飼いたい！！」という声があがり、カマキリを飼う事になりました。これまではセミ捕りに夢中だった子も、カマキリのお世話を意識するようになり、他の虫を意識して捕まえるようになりました。カメムシをカゴに入れては「これは食べないなあ…。」「チョウチョウとバッタがいいんじゃない？」とあれこれカマキリの様子を観察しながら調べていました。園庭ではチョウチョウを追いかけて、忍者広場ではバッタを捕まえて「これカマキリにあげよう。」といつもカマキリの事を大事に考えていました。

そんな中、卵を4回産んだ後からカマキリの元気が無くなり始めました。エサとなる虫を入れても食べないので、心配して様子を見ていたのですが、残念ながら亡くなってしまいました。「ちゃんとエサをあげていたのに…」と悲しむ子ども達。「カマキリ、どうしようか？」と子ども達に投げかけると、「土に埋めてあげる。」「お祈りする。」「カマキリの代わりに、卵はゆり組で育てる！！」と悲しみをこらえ、新たな命を育む事を決めた子ども達。カマキリをみんなで埋めてお祈りしたその日のお昼に、カマキリの赤ちゃんが誕生しました。生き物達からたくさんの事を学んでいるゆり組さんです。

チョウチョウ捕まえたよ♪



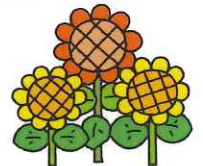
美味しい〜♪

園庭にあるシークワサーの木に実がなっているのを発見！！「ジュースにして、飲みたいなあ〜。」という子ども達からの提案があり、Let's Cooking!!

イイ香り〜♪



かんぱ〜い♪



8月生まれのおともだち



お知らせ

- *新型コロナウイルス感染拡大の影響により、行事等の予定に変更があります。園だよりや園のホームページの確認をお願いします。
- *登降園時はマスクの着用をお願いします。
- *検温表の毎日の記入をお願いします。
- *歯ブラシが古くなっている際は、新しい物に変えるよう、お願いします。
- *持ち物には名前の記入をお願いします。
- *ハンカチは毎日持たせるようにしてください。